

読響

Yomiuri Nippon
Symphony
Orchestra
55th Anniversary

ウィーンのエリート指揮者ゲッツェルが指揮する《情熱のドヴォルザーク》
ショパン国際コンクール優勝のアヴデーエワが待望の初登場!

春を彩る ロマン派 傑作の旅

～グリーグ&ドヴォルザーク～

ウェーバー：歌劇「魔弾の射手」序曲

Weber: "Der Freischütz" Overture

グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 作品16

Grieg: Piano Concerto in A minor, op. 16

ドヴォルザーク：

交響曲 第7番 二短調 作品70

Dvořák: Symphony No. 7 in D minor, op. 70

ショパン国際コンクールの覇者。
アルゲリッチ以来45年ぶりの女性優勝者として注目を浴び、
今や世界各地の聴衆を魅了する若きピアノの女王!

ピアノ
ユリアンナ・
アヴデーエワ

Piano: Yulianna Avdeeva

ウィーンフィルのヴァイオリン奏者を経て、指揮者に転向。
ベルリン響、バーミンガム市響、ボルティモア響などを指揮し、
ウィーン国立歌劇場でも絶賛されている期待の俊英

指揮
サッシヤ・ゲッツェル

Conductor: Sascha Goetzl

コンサートマスター=長原 幸太
Concertmaster: Kota Nagahara

読売日本交響楽団 第601回 名曲シリーズ
Popular Series, No. 601

2017年 4月21日(金) 19時開演

東京芸術劇場 コンサートホール

Friday, 21st April, 2017 19:00 / Tokyo Metropolitan Theatre

SY7,500 AY6,500 BY5,500 CY4,000

読売日本交響楽団 第95回 みなとみらいホリデー名曲シリーズ
Yokohama Minato Mirai Holiday Popular Series, No. 95

2017年 4月23日(日) 14時開演

横浜みなとみらいホール

Sunday, 23rd April, 2017 14:00 / Yokohama Minato Mirai Hall

SY7,500 AY6,500 BY5,500 CY4,000

お申し込み・お問い合わせ 読響チケットセンター0570-00-4390 (10時~18時・年中無休) <http://yomikyo.or.jp/>

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団 事業提携：東京芸術劇場(21日) 協力：横浜みなとみらいホール(23日)

フレッシュな二人が紡ぐ 新時代の息吹

読響の新シーズン幕開けにふさわしい、現代屈指のライジング・スターとの初共演が、いよいよ4月に実現する。ユリアンナ・アヴデーエワ、2010年のショパン国際ピアノ・コンクールで優勝したロシア出身の名手が、グリーグのピアノ協奏曲を披露する。

5年に一度しか開催されないショパン・コンクールは、権威を守るためには第1位なしもいとわぬ超難関。そんな厳しい戦いを女性ピアニストでは何とマルタ・アルゲリッチ(1965年)以来、45年ぶりに制したのがアヴデーエワだった。この栄誉をジャンプボードにして順調にキャリアを重ね、レパートリーを意欲的に広げている。

その演奏の根底には、剛毅でパワフルな骨組みと繊細な歌い込みが共存するロシアン・ピアニズムの伝統が濃厚に息づく。したがってグリーグのピアノ協奏曲は、彼女の持ち味がびたりとはまる名品のひとつ。豪快なカデンツァや、ひんやりとした北欧の抒情を、余すところなく満喫させるだろう。

そのバックをリードするのは、やはり読響初登場となる期待の新鋭指揮者、サッシヤ・ゲツツェル。ウィーン・フィルのヴァイオリン奏者出身で、歌劇場での実績も着々と積んでいる実力派だ。

ウィーン・フィルのメンバーとして、ウィーン国立歌劇場のピットでの経験も豊富なため、オペラの舞台上で鍛えられた歌心とタクトの本質を見抜く力を持っている。みずから指揮台に立つとき、これは大きな武器と化する。

ウィーンという街はプラハより東側に位置し、長らく東欧への窓口でもあった。ウィーン・フィルもチェコなどの出身者は多い。だからゲツツェルも、ドヴォルザークの交響曲が聞かせる、ボヘミアの土の香りが漂う懐かしい感触には近いはずだ。

人気作の「新世界から」や第8番に隠れがちだが、チャーミングな旋律と重厚な構成感がマッチしたドヴォルザークの第7番は、味わい深い逸品。ゲツツェルのフレッシュな棒が、曲の新たな魅力に光を当てる。



指揮=サッシヤ・ゲツツェル

Conductor: Sascha Goetzl

ウィーンの伝統と革新性を熱いパッションで表す新鋭。ウィーン生まれ。ウィーン・フィルのヴァイオリン奏者として活躍後、指揮者へ転身。メータ、ムーティ、小澤征爾らの薫陶を受けた。現在、ホルサン・イスタンブール・フィルの芸術監督兼首席指揮者を務めている。これまでに、フランス国立管、ベルリン響、バーミンガム市響、ボルティモア響、ハノーファー北ドイツ放送フィル、モスクワ響などに客演。オペラでは、ウィーン・フォルクスオーパー、マリンスキー劇場などで活躍。特にウィーン国立歌劇場では、「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「ラ・ボエーム」などで次々と成功を収め、2017年は元旦恒例の「こうもり」を指揮し絶賛された。5月には同劇場の重要演目とされるR.シュトラウス「ばらの騎士」を指揮する。



ピアノ=ユリアンナ・アヴデーエワ

Piano: Yulianna Avdeeva

2010年ショパン国際コンクールの覇者。アルゲリッチ以来45年ぶりの女性優勝者として脚光を浴び、世界各地の聴衆を魅了している。モスクワ生まれ。チューリッヒ芸大とグネーシン音楽院で、シチエルバコフ、トロップの各氏に師事。これまで、ギルバート指揮ニューヨーク・フィル、プロムシュテット指揮チェコ・フィル、ブリュッヘン指揮18世紀管、ナガノ指揮モントリオール響をはじめ、ロンドン・フィル、ベルリン・ドイツ響、ベルリン放送響などと共演。名門ウィグモアホールなど世界各地でリサイタルを開催しており、今年8月もザルツブルク音楽祭でリサイタルを行う。室内楽ではクレメラータ・バルティカやベルリン・フィルのメンバー、ユリア・フィッシャーらと共演。CDも多数リリースしており、いずれも高い評価を得ている。

読響日本交響楽団 第601回 名曲シリーズ

2017年4月21日(金) 19時開演

東京芸術劇場 コンサートホール

S ¥7,500 / A ¥6,500 / B ¥5,500 / C ¥4,000

東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111

● JR・西池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅西口より徒歩2分
(駅地下通路2b出口と直結しています)

読響日本交響楽団 東京芸術劇場には一時託児施設があります。

読響日本交響楽団 第95回 みなとみらいホリデー名曲シリーズ

2017年4月23日(日) 14時開演

横浜みなとみらいホール

S ¥7,500 / A ¥6,500 / B ¥5,500 / C ¥4,000

神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-6 Tel. 045-682-2020

● 東急東横線直通・みなとみらい線「みなとみらい」駅 クイーンズスクエア横浜連絡口 徒歩3分
JR京浜東北線・根岸線、横浜市営地下鉄「桜木町」駅 動く歩道からランドマークプラザ経由で
クイーンズスクエア1階奥 徒歩12分

読響日本交響楽団 横浜みなとみらいホールでは「託児サービス」を提供しています。(株)明日香045-316-5539

学生券: 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。

都合により曲目、出演者等が一部変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。未就学児童のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390 読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

*10時-18時・年中無休

*座席選択してチケットをご購入いただけます(一部、携帯電話、スマートフォンなどを除く)。*郵送でチケットを受け取る場合、送料は無料です。

プレイガイド: チケットぴあ 0570-02-9999、東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (21日)、横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000 (23日)